

国際理解教育の全体計画 蕪崎市立蕪崎北東小学校

<p><教育関係指針> 中央教育審議会「我が国の在り方について」第一次答申（平成21年） 学習指導要領 総合的な学習の時間の学習活動を行うに当たっての配慮事項（外国語会話に関する記述）</p>	<p><学校教育目標> 心身ともにたくましく豊かな人間性をもつ子どもの育成をめざして 進んで学ぶ子ども（かしこく）、 豊かな心をもつ子ども（やさしく）、 しょうがな子ども（たくましく）</p>	<p><地域・児童の実態> 【児童】 ・ほとんどの子どもは、学校における英語活動の時間が英語や外国の人（ATL）にふれる時間になっている。 【地域】 ・学区内に住む外国の人は少ない。</p>
--	---	---

<p><特別活動の目標> 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達、個性の伸長を図るとともに、集団の一員として生活の意義を深く、協力してよりよい生活をつくる。自主的・実践的な態度を育てる。 本校の重点目標 自発的・自主的な集団生活を通して、人間的触れ合いを深め、自主性や協調性を育てる。国際社会の一員としての心身ともに健全な成長を図り、人間性豊かな自己の実現の基礎を養う。</p>	<p><本校の国際理解教育の目標> 豊かな国際感覚をもつ子ども ・日本と外国の文化等に興味を持ち、世界に目を向けることができる。（自他国文化の理解） ・友達やいろいろな人と協調し助け合うことができる。（世界連帯意識の育成） ・相手の立場や考えを認め大切にできる。（基本的人権の尊重） ・よく考え、意欲的に表現しようとして働きかけることができる。（コミュニケーション能力の育成）</p>	<p><総合的な学習の時間の目標> 人や自然とのつながりに目を向け、共に生きようとする力ができる。（共生：生き方追求力） 感じる力・取り組む力・考える力の育成（課題解決能力） ・感じる力…豊かな感性をもち、よいものを求める力 ・取り組む力…友達と協力し、最後まで協力する力 ・考える力…活動の見通しをもち、創造的に思考する力</p>
--	---	--

<p>特別活動との関わり 【1～2年】 進んで人とかかわり、仲よく楽しくコミュニケーションをしようとする。そして、自分や相手のよさに気づく。</p>	<p>各教科</p>	<p>道徳</p>
--	------------	-----------

国際タイム **豊かな国際感覚をもつ子ども**

<p><英語活動の目標> 「聞くこと」「話すこと」を活動の中心に、英語に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、言語や文化に対する関心を深め、国際感覚を育てる。 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 英語への慣れ・親しみ 異文化理解への関心・国際感覚を持つこと</p>	<p><国際交流活動の目標> 日頃の英語活動で培ったコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を活かしながら、外国人と楽しくふれ合い、外国の文化を学んだり、日本の文化を伝えたりすることができる。 (1)英語（外国語）のあいさつ等の簡単な表現を実際に使ったり、試したりして、その場に応じて英語で伝え合うことができる。 (2)外国の人との交流を通して、その国の文化を理解すると共に自国の良さについても知らせることができる。 (3)外国の様子を調べ、理解することを通して、国際的な視野を広げることができる。 (4)外国の人と親しくふれ合うことを通じて、外国の人や日頃接している友達も大切にしようすることができる。</p>
---	--

低学年の目標（年間15時間）	中学年の目標（年間20時間）	高学年の目標（年間25時間）
<p><英語活動の目標> コ あいさつなどの簡単なコミュニケーションを図ろうとすることができる。 英 歌やリズム遊びなどを通して、英語の音やリズムに慣れ親しむことができる。 異 外国の習慣や行事を体験し、楽しむことができる。</p>	<p><英語活動の目標> コ 進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。 英 英語を聞くことや話すことを通じて、英語の単語や表現に慣れ親しむことができる。 異 日本の文化、外国の習慣・行事・言葉や生活などの文化に興味を持つことができる。</p>	<p><英語活動の目標> コ 身に付けた英語を場面に応じて使いながら、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。 英 進んで英語を使い、英会話に慣れ親しみむことができる。 異 日本の文化、外国の習慣・行事・言葉や生活などの違いに気づき、異文化への関心をもつことができる。</p>
<p><国際交流活動の目標> (1)外国の人と親しくふれ合うことができる。 (2)英語のあいさつ等の簡単な表現を実際に使ってみることができる。 (3)外国の人々やその国の様子について興味関心をもつことができる。 (4)外国の人とのふれあいを通して、外国の人や友達を大切にしようすることができる。</p>	<p>(1)英語のあいさつ等の簡単な表現を実際に使ったり、試したりして自分の思いを進んで伝えようとする。 (2)外国の人との交流を通して、その国の文化を理解すると共に自国の良さについても知らせることができる。 (3)自分で調べることを通じて、外国の様子を知り国際的な視野を広げることができる。 (4)外国の人と親しくふれ合うことを通じて、外国の人や友達を大切にしようすることができる。</p>	<p><国際交流活動の目標> (1)英語のあいさつ等の簡単な表現を実際に使ったり、試したりしてその場に応じて英語で伝え合うことができる。 (2)外国の人との交流を通して、その国の文化を理解すると共に自国の良さについても知らせることができる。 (3)外国の様子を調べたり、深めたりして国際的な視野をより広げることができる。 (4)外国の人と親しくふれ合うことを通じて、外国の人や日頃接している友達も大切にしようすることができる。</p>